

星空市場

天文月報の思い出

天文月報 2007 年お正月号が来ました。記念すべき第 100 巻 1 号です。アマチュア天文やの私にとりましてたいへん嬉しいことに存じます。と、申しますのは、天文月報の創刊第一号が付録に入っていたことです。

戦中に私は天文月報の創刊第一号から昭和 17 年までの全部の本を集めました。東京に下宿をしていましたので、毎日のように神保町の本屋街を歩きました、それほど苦労しないで集めました。

私は昭和十八年から学会に入れて貰っていました。ただ、お金の捻出にはイササカ苦労がありました。お昼を食堂でなく学食で済ませて、予算を浮かせたりしましたがけれども、この大切な本・その他の本も全部戦災で焼いてしまいました。兵隊から帰りますと、家も本も全部なくなっていました。でも、両親がなんともなく元気でいてくれてよかったです。お墓に避難して助かりました由です。

戦後、やや落ちつききました時、また、集めようとなりました。しかし、今度は田舎町の戦災を受けたところで集めますので、たいへんでした。ある程度の本は何とか集まりました。が、それから苦労しました。どうしても集まらない本は、天友のを COPY させて貰ったり（今のようなゼロックスはありません時代でした。FAX でした）その FAX でさえ、今のように普及していませんので、たいへん余計な手間とお金がかかりました。どうしても集められない本もありました。

そこでしばらく休戦状態が続きました。そのうち、複写の良い機械が段々普及してまいりました。欠号を何とかしたいものと願っていましたので、そこで、おそるおそる学会にお願いしました。香西洋樹さん、虎尾三春さんがたいへんご親切に対応してくださいまして、私の欠号を COPY させていただきまして、ヤットノコト天文月報の全部が私の手元でそろいました。皆さんのご好意によりましてできました。ありがとうございました。すべてに感謝です。学会で COPY を取らせて頂く時に、何日か通いました。その切、一冊欠号がありました。私の家から本を持って行き、COPY してファイルに加えまして、一冊そうになっていることと思います。その頃の学会は小さな一軒家でしたが、今は立派な建物にお入りのことと存じます。今は高いレベルの「天文月報」ですが、私がお世話になった頃（戦争中の古い話ですみません）は、偉い先生も子どもにもわかるように書いて下さったことを思い出します。

60 年以上お世話になっております学会の皆様よろしくお願ひ申し上げます。

天文学会のますますのご繁栄を御祈念申し上げます。

広田一郎（宇都宮市在住・天体観測研究会＝昭和 18 年からやっている会です。会則も会費もなく、今も細々続けています。多勢のお子さんに天文を教えて参りました会です。）

天文月報オンラインの ID とパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード vol98 の計 10 文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。

和田桂一(編集長), 浅井 歩, 今西昌俊, 衣笠健三, 齋藤正雄, 寺田幸功, 戸谷友則, 三好 真, 矢野太平, 吉田直紀
平成 19 年 2 月 20 日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価 700 円(本体 667 円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2007 年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)